

東北ダンプ



【発行】全日本建設交運一般労働組合(略称・建交労)東北ダンプ支部
〒963-8025 郡山市桑野2-3-2

建交労福島ダンプ内

2025年4月1日発行 NO.34

TEL024-933-4511 fax024-921-1868

Email : fukusimadanpu@mtj.biglobe.ne.jp

ゼネコン本社への要請行動 42 回目

～単価引き上げについての要請は社内で十分に検討します

株式一部に上場しているゼネコンは約 40 社あります。年間の売上げが 2 兆円を超えるゼネコンはスーパーゼネコンと呼ばれ、鹿島、大成、大林、清水、竹中の 5 社です。年間売上げが 3,000～7,000 億円程度を準大手ゼネコンと呼び、長谷工、フジタ、五洋、戸田、前田、安藤ハザマ、三井住友、西松、熊谷、東急などです。3,000 億円を下回ると中堅ゼネコンと呼ばれています。

建交労には「建設産別対策委員会」があり、ダンプ、労職、セメント生コン、重機、建設現場、建設関連の 6 部会が結集しています。産別対策委員会は春と秋の 2 回に分けて、株式上場のゼネコン本社と交渉しています。今回の訪問先は A 班が鹿島、清水、大成、フジタで、B 班が竹中、大林、前田、熊谷の 8 社でした。

一回当たりの交渉時間は 80 分です。事前に提出しておいた「要請項目」に基づき、会社側からの回答をもらってから、各部会が 10 分程度の持ち時間を使ってやり取りします。10 分程度といっても、この活動は 21 年目に入りましたから、建交労各部会の要求は十分に伝わっています。

ダンプ部会の今年の要請の目玉は、1 日 8 時間稼働したダンプに 57,000 円(税別)を支払うこと、優先使用措置とセットで、各支店に徹底してくれという事でした。私の担当した A 班では、鹿島、清水なども社内で十分に検討するとのこと、大成、フジタは明確な回答はないものの、十分に理解をしたと思います。

東北全体の事情を振り返ると、20 年前は地域単価が 32,000 円程度だったものを 40,000 円に上げるのが目標でした。20 年ほど闘ってきて、現在では 57,000 円(税別)を要求するまでになりました。この闘いは福島から始まり、岩手、宮城、秋田、北海道へと広がっています。こうした流れは、大手ゼネコンが仙台地下鉄東西線工事や震災対策工事で、建交労ダンプの優先使用措置を取る事とセットで単価を認めて来たことです。

東北ダンプ支部が各県で組織を増やせば、この運動も更に大きな前進を見ることは可能です。役所やゼネコンとの交渉は、労働組合活動のプロである専従の肩にかかっています。一方で、組合を大きくすることは専従だけの奮闘では出来ません。未加入のダンプ労働者とながっているのは、現場で働く仲間の皆さんですから、「組合の話を聞いてみろ」という気軽な声掛けが大事です。

今後 1 年間は、東北どの地域で働いても 57,000 円を請求できるように頑張らしましょう。必ず実現できることを誓います。(M)

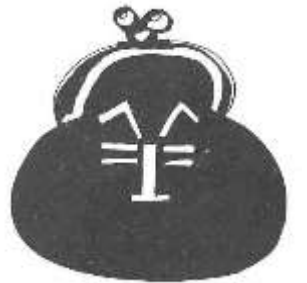


3. 13重税反対統一行動 郡山集会へ参加

3月13日に3.13重税反対統一行動郡山集会へ参加しました。福島分会は郡山民商や農民連などと一緒に集会を開催し、集会後は郡山税務署に向け、約2キロ重税反対のデモ行動を行い、税務署へ直接申告書を提出してきました。

我々ダンプの仲間もインボイス制度導入により、消費税の申告・納付が強制的に義務付けられています。せっかくの定額減税で所得税は軽減されたものの、消費税の申告により消費税の納税が重くのしかかっています。

インボイス制度は、消費税率10%になるときの付帯決議で導入されていますから、消費税が減税されればなくなります。直近でいえば、今年の夏の参議院選挙が重税反対の意思を示す闘いになります。

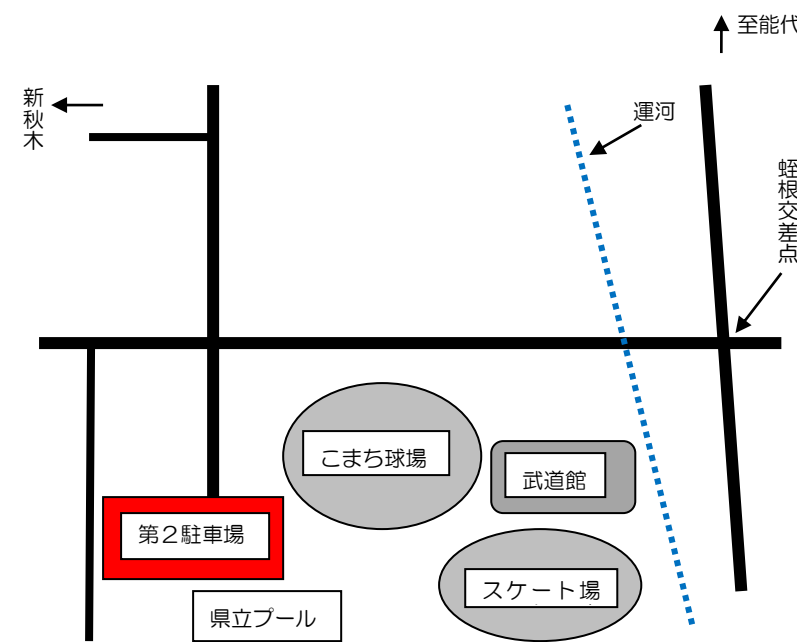


晴釣雨読(せいちょううどく)
いよいよ本番を迎える東北の溪流釣りが解禁となる。解禁日は、それぞれ各県の河川毎に定められているので、釣りの計画をする際道具の準備と併せて、予定河川の解禁日を確認してほしい▼最も大切なのは釣り人の心得である。自然を守る意識を持つことと、行政が管轄する内水面漁業管理機能を高め、内水面漁業組合と共同して、河川管理を丁寧に行うことが従来の清流に戻す行動です。釣り人の合言葉「ビークラス フレンドリー」を忘れてはならない▼3月の執行委員会直後の日曜日、今年2回目の酸ヶ湯温泉に日帰り湯治で出かけた。今年はこれまでにない豪雪で積雪も5mを越えとなっている。テレビで見た方は判ると思うが酸ヶ湯温泉は八甲田山の山ふところに位置し標高925mに位置している。酸ヶ湯温泉から更に道を昇ると、雪の回廊、八甲田・十和田ゴールドラインが4月1日に開通し笠松峠越えとなる▼私のミドル世代の解禁日は笠松峠を頻繁に越えていたが、老年になり体力が伴わないこともあり、減多なことでは峠を越えていない▼酸ヶ湯温泉は「ヒバ千人風呂」と呼ばれる混浴の大浴場がある。入浴のあいまに売店を訪ねた。額縁に書いた書物に目が止まる、「棟方志功と鷹」についての解説が記されている。故志功が25歳の駆け出しの頃、故鹿内仙人(山岳道案内人兼山岳救助員)と、千人岱にさしかかった時の事である。鹿内仙人が志功に「神の鷹が飛んできた」と叫んだ!!ほどなくして、仙人が鷹を呼ぶからと言って、竹笛を吹くところからともなく鷹が悠然と飛来し頭上を舞った。鷹の両翼には日の丸の模様があった。仙人は志功を抱きかかえて「この鷹を見れば出世する世界一有名になる」と伝えた事が後世に語り継がれている。それから幾年後、志功は世界の棟方と言われるようになった。と記されている。▼温泉を訪れた翌日の月曜日より2日間、労働委員会に出席した。委員会の終結を迎えるのは、まだ先の事です。「神の鷹」が天空から『建交労の仲間』を見守っている事でしょう。

第25回トラック・ダンプデモ

東北ダンプ支部秋田分会は、建交労のトラックのなかまと一緒にトラック・ダンプデモを次のように実施し、賃金・単価の引き上げなどを市民にアピールします。

- ◆集会日時 2025年4月20日(日) 10時00分～10時30分
- ◆集合場所 秋田県立総合プール第2駐車場(下の地図)
- ◆デモ時間 10時30分～12時00分(秋田駅前を往復)



中々、言いにくい事、伝わらない事

年度末のある日、スーパーゼネコンの支店長が突然、訪ねて来ました。かつては支店の土木部長だった人で、本社に異動した後、支店長で戻って来たのです。

新任のご挨拶という名目でしたが、今後は役員待遇となったので「気軽に森谷さんとはお会い出来ない」とのお知らせを兼ねての訪問でした。今後はこの人が窓口になりますと、担当する部長も同行しての訪問でした。私もその辺の事情は理解しているので、丁寧にあいさつを返しました。

大きな会社には、社内ガバナンスのルールがあります。役員の肩書を持った人が、旧知の間柄だといっても、気軽に確信めいたことを発言すれば、会社を代表しての発言となるため、日常の対応、難しい対応の前段では、先ずは課長や部長が対応するのが通例です。

この日は私も、紺のスーツに紺のシャツと同系色のネクタイ、支店長もほぼ同じ色使いのスタイルでした。以前から、お洒落な人だなと思っていたので、あらためて流石(さすが)と思いました。

建交労は労働組合ですが、公務員や大企業の様なホワイトカラーの少ない組合です。全国の県本部や支部には数百人の専従者がいます。現場労働者と向き合っているためか、スーツにネクタイが日常スタイルだという人は少ない様に思います。

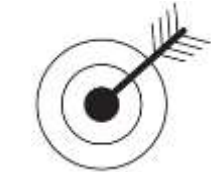
私は 37 年前に建交労の専従になり、以来、基本的にはスーツとネクタイにこだわっています。私たちが日常的に対応しているのは役所の幹部や大手ゼネコンの担当者、地元建設会社の役員です。彼らはその立場もあり、ほとんどスーツとネクタイが常識となっています。

私は、組合専従のスーツとネクタイは戦国武将の鎧(よろい)と兜(かぶと)だと言っています。関ヶ原の戦いで徳川家康がふんどし一枚で軍配を振っても、兵士の士気は上がらないと思います。

淡谷のり子が戦地に慰問に行った時に、憲兵隊から「ドレスでなくモンペにはき替えろ」と言われ「これが私の戦闘服なのよ!」と、ドレスで歌ったところ、集まった兵隊は感激して号泣したというのは有名な逸話です。

最近は「服装は個人の自由」という風潮が強まっています。プログラム開発で、パソコンの前から動かない仕事なら、ジーンズとTシャツでも構わないでしょう。組合専従は交渉が仕事ですから、1日に多いときは20枚の名刺がなくなります。きちんとした服装は自分のためでなく、相手に対する敬意を示すのだと、組合の仲間に伝われば良いと考えています。

(M)



時の的

飯田光徳 社会福祉法人「野の花福祉会」

1970年の大阪万博、アポロ計画でゲットした月の石が米国館に展示される。それを聞き、好奇心盛んだった中学1年生の私はワクワクしたものだった。55年ぶりの「夢洲」万博、残念ながらワクワク感は皆無。それは年齢によるものか？不純な開催動機によるものか？準備の遅れによるものか？

遅れに遅れたパビリオン建設に対し、有識者は語る。無理をせず建設完了エリアだけオープンし、「海外パビリオンは各国のこだわりがある建物なので、工事の過程を見るだけでも十分価値がある。建設中のパビリオンを上から見下ろすためにも、リングが役に立ちますよ」と。やっと「目玉」が出来たということか。

話を月に戻そう。昨今、月面探査が非常に盛んだ。25年予定の3つの民間無人月着陸船のうち、1番目の米国企業の宇宙船が3月2日、月面着陸に成功した。さらに日本企業の月探査船は5月初めに月軌道に進入、着陸を試みるという。

なぜアポロから半世紀後の今なのか。狙いは火星へのロケット打ち上げらしい。地球より重力が小さい月からロケットを発射する方が効率的だ。火星探査をすすめるマスク氏がトランプ氏とタグを組み、本格的に宇宙での覇権争い、火星に入植型植民地を獲得する気か。植民地主義への反省は世界史的価値なのに…。米国には関係ないとは言わせない。